



えんだより



令和4年度1月
みつづかこども園

新年明けましておめでとうございます。
今年もよろしくお願いたします。

冷たい北風が吹く日でも、子ども達は元気です。「何かいないかな？一緒に探そう。」「鬼ごっこしよう。」「ぼく捕まえるよー。」と園庭のあちこちで楽しい相談の声が聞こえてきます。3歳未満児は日差しのある日には中庭や園庭に出て、色々な物を発見したり、他の学年の子達と挨拶やお話しをしたりして、みんな心も体もぽっかぽかです。寒さに負けず、思いきり体を動かして遊ぶ楽しさや心地良さを感じることができるようしていきたいと思ひます。

報恩講

報恩講とは、親鸞聖人の亡くなられた日（ご命日）に、聖人のご苦勞を偲び、そのご恩に感謝する行事です。

私たちは、自分一人の力で生きていますと思ひ毎日あたりまえのように過ごしています。しかし、ほんとうは決してあたりまえではなく、他の多くのものとのつながりの中で生かされて生きているのです。それぞれにいのちの輝きがあり、互いにその違いを認め合い、ともに生き、ともに育ち合うということを親鸞聖人は、90年の生涯を通して求め、生き抜かれました。

1月16日は、みなでお参りをし、みんなが社会の一員であることに気付かせていただきます。



行事予定

10日(火)	始まりの式
12日(木)	茶道教室 (5歳児)
13日(金)	発育測定
16日(月)	報恩講 (未満児午前・以上児午後)
16日(月)	交通安全指導
18日(水)	英語で遊ぼう (4・5歳児)
20日(金)	保育料引落日
27日(金)	避難訓練

七草粥

七草とは、セリ・ナズナ（現代でいうペンペン草）・ゴギョウ（現代でいうのはこ草）・ハコベラ・ホトケノザ・スズナ（現代でいうかぶ）・スズシロ（現代でいう大根）のことを指します。

1月7日に無病息災・長寿健康を願って七草を入れたお粥を食べる風習があります。また、青菜の摂取が不足しがちな時期に、しっかり体に取り入れるためや、お正月のごちそうで疲れた胃腸をいたわるといふ説もあります。すべてを集めることは難しいですが、園では七草ご飯をいただきます。

お知らせ

※成長を喜び合う会は、2月20日（月）～24日（金）に予定しております。

各学年で日にち・時間が異なりますので、12月23日に配信しましたコドモンでご確認ください。詳しくは、後日プリントにてお知らせします。